

徳島大学総合科学部モラエス研究会例会・読書会のご案内

徳島大学総合科学部
宮崎隆義
佐藤征弥
境 泉洋

やっとな秋らしくなってきましたが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

前回10月1日(土)の研究会例会では、『おヨネとコハル』の「コハル」を中心に、人間関係という視点で作品の分析並びに解釈を進めました。コハルさんの死に、モラエスはおヨネさんの死を重ね、ふたりへの追慕に身を焦がしていますが、自分よりも若い愛する者を失わなければならない怒りにも近い悲しみはその文面からもひしひしと伝わってきます。屈折した文章の書き方に、私たち読者は、この作品が随想記でありながらも虚構の「物語」となっていることを忘れてはならないと思いますが、前々回でも話題になりました、作品冒頭に掲げられたエピグラフの言葉にある‘a litteratura da peindade’の意味が、この「コハル」の章にも基底音のように流れていることが確認されたようでした。

読書会では『おヨネとコハル』(彩流社、2000円+税)を取り上げております。ポルトガル協会と翻訳者の岡村多希子先生のご厚意によりまして、2割引で提供させていただきますので、どうぞ会場でお求めくださいますようお願いいたします。

作品を楽しみつつ、昔の様子や、当時の記憶などを留めていきたいと思っておりますので、関連して、「昔ここはこうだった、あそこはああだった」とか、どんなことでも結構ですので、いろんな情報や話題をご提供くだされば大変ありがたく存じます。

研究会例会・読書会はいつも公開で、モラエスに興味や関心がおありの方、あるいは徳島の魅力再発見をお考えの方など、自由にお気軽に参加していただくことを考えて開いておりますので、若い方々、昔の徳島の姿をご記憶の方々の参加をお待ちしております。

例会・読書会の案内は、研究会のブログ(<http://d.hatena.ne.jp/iasmoraes/>)や徳島大学総合科学部のホームページ(<http://www.tokushima-u.ac.jp/ias/>)にも掲載しておりますので、そちらもご覧いただけましたら幸いです。

平成23年10月19日

研究会例会・読書会：

日 時： 平成23年11月12日(土) 10時30分～12時

場 所： 徳島大学総合科学部1号館南棟3階 第1会議室

(徳島市南常三島町1-1)

※お車でのご越しになる場合、駐車場(工学部の正門ゲートを通って図書館南側駐車場)が利用可能ですが、できるだけ公共の交通機関をご利用ください(裏面参照)。

なお、ゲートに守衛さんが不在の時には、インターホンで来意をお告げください。

参加費： 無料(申し込み不要)

読書会の内容：

『おヨネとコハル』

(岡村多希子訳、彩流社、2000円+税)

※本については、訳者の岡村多希子先生、並びに徳島日本ポルトガル協会のご厚意とご協力、2割引でご提供させていただきます。

お問い合わせ先

徳島大学総合科学部

宮崎隆義

電話番号 656-7131

メールアドレス：

miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp

駐車場・会場のご案内



※ゲートのところで、守衛さんが不在でしたら、インターホンを通じて来意を告げていただければゲートを開けてもらえます。